

第 13 章 防 災 の 概 況

防災対策の推進

1. 災 害 対 策

(1) 総合防災訓練の実施 ※概要は125頁参照

(2) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の気象警報・注意報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の気象警報・注意報、地震、津波、火山に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(3) 総合防災情報システムの運用

県、市町村、消防本部等との間で、防災関係情報や災害時における情報を迅速かつ的確に収集・伝達・共有する総合防災情報システムを運用している。

(4) 市町村防災担当課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため、防災担当課長会議を開催した。

・期日及び場所等

令和5年5月26日 富山県防災危機管理センター 3階研修室3-A

令和5年8月31日 富山県防災危機管理センター 3階研修室3-A

令和6年2月15日 WEB会議

令和6年2月21日 WEB会議

(5) 富山県物資拠点運営・輸送マニュアル

平成31年3月に策定した「県災害時受援計画」においては、災害時に国からの救援物資を受け入れるため、県物資拠点をリスト化しており、これら物資拠点の収容能力や運用上の課題等进行分析・整理した物資拠点運営・輸送マニュアルを整備した。計画・マニュアルの実効性を高めるため、令和2年12月、令和3年12月に県物資拠点活用訓練を実施した。

2. 石油コンビナート災害対策

石油コンビナート等災害防止法により指定された特別防災区域の災害防止について、あらかじめ定めた事項により、総合的な防災対策の整備強化を図った。

- ・石油コンビナート等総合防災訓練の実施 ※概要は129頁参照
- ・特別防災区域への泡消火薬剤の配備

3. 震 災 対 策

(1) 令和5年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

ア 日 時 令和5年11月16日 13時30分～16時30分

イ 場 所 富山県防災危機管理センター 3階研修室

ウ 講演内容及び講師

『富山の大雨を知り、情報で身を守る』

講師 一般財団法人気象業務支援センター 専任主任技師 横山 博氏

『過去の事例で学ぶ「風水害への初動対応」』

講師 政策研究大学院大学 教授・防災危機管理コースディレクター 室田 哲男氏

- エ 参加者
111名(内訳：県職員 22名、市町村職員 5名、消防職員 6名、地域住民 78人)

(2) 地域の自主防災組織リーダー研修

- ア 日時・場所・参加者数
令和5年12月2日 13時15分～16時20分 富山県防災危機管理センター 3階研修室 (主会場) 92名
- イ 講演内容及び講師
学ぼう「地域のリスク」 チェックしてみよう「地域のリスク」
講師 富山大学都市デザイン学部 准教授 井ノロ 宗成 氏
学ぼう「避難計画策定のコツ、ポイント」 考えてみよう「個別避難計画」
講師 新潟大学危機管理本部 危機管理センター 田村 圭子 氏
- ウ 対象者
自主防災組織のリーダー、民生委員、福祉専門職員等

(3) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上に向け、自主防災組織の結成促進・活動の活性化や災害時に孤立が予想される集落における通信機器や防災資機材を緊急に整備することを目的として、補助金を交付した。

- ア 自主防災組織資機材整備事業
自主防災組織の防災資機材等の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成
県単1／2 (1 自主防災組織あたり150千円を限度に補助)
富山市15組織、高岡市3組織、滑川市1組織、黒部市10組織、南砺市1組織、立山町1組織
- イ 自主防災組織活動強化事業
自主防災組織が防災計画に基づき行う防災資機材等の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成
県単1／2 (1 自主防災組織あたり300千円を限度に補助)
富山市8組織、高岡市3組織、魚津市3組織、砺波市9組織、南砺市3組織
- ウ 孤立集落資機材緊急整備事業
孤立する可能性のある集落における通信機器や防災資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成
県単1／2 (1 集落あたり100千円を限度に補助)
南砺市2組織
- エ 津波対策資機材整備事業
沿岸自主防災組織における津波対策に使用するライフジャケット、ゴムボート、通信機器などの資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成
県単1／2 (1 自主防災組織あたり100千円を限度に補助)
補助団体なし
- オ 洪水浸水対策資機材整備事業
自主防災組織の浸水防止・避難を目的とした資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成
県単1／2 (1 自主防災組織あたり100千円を限度に補助)
立山町1組織
- カ 実践的避難行動支援事業
自主防災組織が避難計画等の作成や計画に基づく訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成
県単1／2 (1 自主防災組織あたり100千円を限度に補助)
氷見市6組織
- キ 地区防災計画策定モデル事業
自主防災組織が地区防災計画の策定に要する経費の一部を助成
県単1／2 (1 自主防災組織あたり250千円を限度に補助)
南砺市1組織
- ク 地区防災計画策定促進事業
地区防災計画を作成した自主防災組織が当該計画に基づき行う、避難訓練及び避難所開設・運営訓練等に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成
県単1／2 (1 自主防災組織あたり150千円を限度に補助)
富山市2組織

4. 雪 害 対 策

(1) 降積雪情報の収集・提供

令和5年4月1日から同30日まで及び令和5年12月1日から翌年3月31日までの間、県内42地点の降積雪等気象観測、また令和5年12月20日から翌年3月10日までの間、15地点の降積雪実況値の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、令和4年度冬の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

(2) 富山県雪害・道路除雪対策会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・期日及び場所等 令和5年11月9日 富山県防災危機管理センター及びWEB会議

5. 原 子 力 災 害 対 策

(1) 地域防災計画の策定及び改定

・平成19年10月から、富山県防災会議で専門部会を設け、原子力災害対策について審議し、国との最終協議を終え、平成21年1月に地域防災計画事故災害編の原子力災害対策を策定。

・平成23年3月の東京電力福島第一原発事故を踏まえ、同年6月より県防災会議及び原子力災害対策部会を開催し、原子力災害対策に関する地域防災計画の改定について議論を重ね、平成25年4月に地域防災計画（原子力災害編）を策定。

・また、国の原子力災害対策指針や防災基本計画の改定等を踏まえ、地域防災計画（原子力災害編）の修正を行うとともに、平成26年5月に避難計画要綱の策定（令和2年3月修正）、平成27年6月に緊急時モニタリング計画の策定を行った。

【富山県防災会議 原子力対策部会】

・平成31年3月26日 富山県民会館

(2) 原子力防災対策

平成24年度から、原子力防災資機材の整備や原子力防災訓練の実施等の防災対策に取り組んでいる。原子力防災訓練においては、原子力防災業務関係者の防災技能の向上と住民の防災意識の高揚を図り、原子力災害の対応体制を検証した。

【原子力防災訓練】

・期 日 令和5年11月23日（木・祝）

・場 所 富山県防災危機管理センター、氷見市役所、石川県志賀オフサイトセンター、氷見市ふれあいスポーツセンター、氷見市立海峰小学校、旧灘浦小学校、灘浦小学校、柳瀬体育館 等

・参加者 61機関、約600人

・概 要 志賀原発で、放射性物質が放出される事故の発生を想定
富山県防災危機管理センターにおいて大型マルチディスプレイや映像情報システムを活用した図上訓練、氷見市ふれあいスポーツセンターで初めての避難退域時検査訓練、災害時応援協定に基づくバス・タクシーによる避難支援、安定ヨウ素剤の配布手順確認、広域避難の実施訓練、デジタル技術を活用した住民広報・情報共有の促進、緊急時モニタリングの実施訓練 等

令和5年度富山県総合防災訓練の実施

1 目 的

災害対策基本法第48条に基づき、県、高岡市が、国土交通省北陸地方整備局、自衛隊等国の機関をはじめ、防災関係機関、関係市町村、自治会・自主防災組織、民間企業、ボランティア団体、地域住民等とも密接に連携をとりながら、大規模地震災害等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災意識の普及啓発を図る。

2 実施期日

令和5年8月27日（日）

3 主催者

富山県、高岡市

4 被害想定

○ 風水害

前日に県西部において局地的な豪雨が発生し、高岡市、氷見市、小矢部市において大雨・洪水警報及び土砂災害警戒情報が発表され、庄川では避難判断水位を超過、山間部では土砂災害が発生している。

○ 地震・津波

- ・ 邑知潟断層帯を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、高岡市、氷見市で震度7、射水市で震度6強、小矢部市で震度6弱を観測した。
- ・ このため、建物の倒壊、同時多発火災、ライフライン施設の被害等が発生した。
- ・ この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断され、混雑している。

5 訓練会場及び訓練項目

○ 高岡テクノドーム

住民避難訓練、実動訓練、緊急物資搬送・受入訓練 他

○ 防災危機管理センター

情報伝達訓練、対策本部訓練 他

○ 伏木富山港左岸1号、2号岸壁

緊急支援物資輸送訓練

○ 下関小学校、野村小学校、二塚小学校

住民避難訓練、消火訓練、緊急物資搬送・受入訓練 他

6 訓練参加機関及び人員（順不同）

機 関 名	人 員
富山県	70
高岡市	60
富山市	3
魚津市	1
氷見市	2
滑川市	2
黒部市	1
砺波市	2
小矢部市	2
南砺市	2
射水市	3
上市町	1
立山町	1
入善町	1
富山県警察本部	30
中部管区警察局富山県情報通信部	2
高岡警察署	7
富山市消防局（富山県緊急消防援助隊）	24
高岡市消防本部	54
高岡市消防団	44
国土交通省北陸地方整備局	20
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	10
国土交通省北陸地方整備局伏木富山港湾事務所	5
国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所	8
国土地理院北陸地方測量部	3
総務省北陸総合通信局	5
気象庁東京管区气象台富山地方气象台	4
陸上自衛隊第14普通科連隊	10
陸上自衛隊第382施設中隊	
自衛隊富山地方協力本部	2
海上自衛隊舞鶴地方総監部	40
海上保安庁第九管区海上保安本部伏木海上保安部	22
航空自衛隊第6航空団	2
日本赤十字社富山県支部	9
公益社団法人富山県医師会	8
一般社団法人高岡市医師会	4
公益社団法人射水市医師会	1
公益社団法人氷見市医師会	1
一般社団法人富山県歯科医師会	4
公益社団法人富山県看護協会	4
公益社団法人富山県薬剤師会	5
公益社団法人富山県獣医師会	3
富山県医薬品卸売業協同組合	1
富山県DMAT	45
富山赤十字病院	5
富山県立中央病院	4
国立大学法人富山大学附属病院	4

富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院		4
富山市民病院		5
高岡市民病院		4
黒部市民病院		4
市立砺波総合病院		4
高岡市救急救命ボランティア		
富山県社会福祉協議会		7
高岡市社会福祉協議会		60
県民ボランティア総合支援センター		
富山障害フォーラム		65
高岡市身体障害者福祉協会		
高岡市手をつなぐ育成会		
高岡ろう友会		
高岡市手話サークル雷鳥		
高岡市手話通訳者		
富山県聴覚障害者協会		
ネットワークアシスト高岡(NAT)		
特定非営利活動法人ピース・アニマルズ・ホーム		5
西日本電信電話株式会社富山支店		8
株式会社NTTドコモ北陸支社		6
株式会社ドコモCS北陸		
KDDI株式会社北陸総支社		6
KDDIエンジニアリング株式会社		
ソフトバンク株式会社		5
楽天モバイル株式会社		9
富山県アマチュア無線赤十字奉仕団		5
富山県無線赤十字奉仕団		5
JARL高岡クラブ(高岡市アマチュア無線連絡協議会)		10
西日本旅客鉄道株式会社金沢支社		1
あいの風とやま鉄道株式会社		2
中日本高速道路株式会社金沢支社		2
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社		2
中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸株式会社		2
一般社団法人富山県トラック協会		6
日本通運株式会社		2
トナミ運輸株式会社		2
佐川急便株式会社		3
富山県倉庫協会		
富山県生活協同組合連合会		2
一般社団法人富山県警備業協会		3
北陸電力株式会社		2
北陸電力送配電株式会社		4
一般社団法人北陸電気管理技術者協会		5

一般財団法人北陸電気保安協会	5
高岡ガス株式会社	10
一般社団法人富山県エルピーガス協会高岡支部	3
公益社団法人富山県浄化槽協会	10
NHK富山放送局	3
富山シティーエフエム株式会社	6
株式会社ラジオたかおか	3
一般社団法人テレコムサービス協会北陸支部	4
北陸情報通信協議会	1
日本郵便株式会社北陸支社	1
佐川印刷株式会社	3
北陸コカ・コーラボトリング株式会社	1
イオンモール株式会社	50
富山県石油業協同組合	5
富山県建設業協会高岡支部	0
一般社団法人富山県建築士事務所協会	2
公益社団法人富山建築士会	1
公益社団法人日本建築家協会北陸支部富山地域会	1
高岡市管工事業協同組合	4
特定非営利活動法人コメリ災害対策センター	
特定非営利活動法人富山県砂防ボランティア協会	
公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区富山ブロック協議会	5
一般社団法人富山県社会福祉士会	3
特定非営利活動法人富山県防災士会	7
特定非営利活動法人全国災害救助犬協会	
公益社団法人富山県柔道整復師会	40
高岡市柔道整復師会	
公益財団法人とやま国際センター	2
株式会社 エイ・テック	2
北陸紙器株式会社	4
株式会社 高岡ケーブルネットワーク	3
一般財団法人富山県消防防災業協会	5
高岡環境保健衛生協会	4
富山日産自動車株式会社	4
株式会社 日産サテリオ富山	
株式会社ヤングドライ	2
赤十字奉仕団	60
一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会	3
富山県葬祭業協同組合	3
石川県	2
福井県	2
長野県	3
岐阜県	2
下伏間江自主防災会	85
下関校下自主防災組織連絡協議会	300
野村地区自主防災組織連絡協議会	300
二塚校下自主防災組織連絡協議会	300
特別養護老人ホームのむら藤園苑	20
合 計	2065

令和6年度石油コンビナート等総合防災訓練実施計画

1. 目 的

この訓練は、富山県石油コンビナート等防災計画に基づき、富山県石油コンビナート等防災本部が主唱し実施するもので、石油コンビナート等特別防災区域において予想される災害に対し、富山県、富山市、防災関係機関等の参加のもとに総合的な訓練を実施することで、災害応急活動の迅速、円滑化並びに訓練参加機関相互の有機적かつ効果的な協力体制の確立を図るとともに、防災意識の高揚と防災態勢の万全を図るものとする。

2. 訓練本部組織

訓練本部長（防災本部 本部長）	富山県知事
訓練副本部長（現地防災本部 現地本部長）	射水市長、伏木海上保安部長
訓練本部長	訓練参加機関の長

3. 訓練参加機関

北陸電力株式会社富山新港火力発電所、富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会、富山地区共同防災協議会（富山地区共同防災センター）、富山県沿岸排出油等防除協議会、伏木海陸運送株式会社、伏木海上保安部、北陸地方整備局伏木富山港湾事務所、富山県警察本部・射水警察署、富山市消防局・富山北消防署、高岡市消防本部・伏木消防署、射水市消防本部・射水消防署・新湊消防署、射水市消防団、射水市、富山県

4. 訓 練 想 定

《基本想定》

令和5年10月13日13時30分、富山湾沖合い8km（呉羽山断層帯の海域部）で地震が発生し、射水市で震度6強を記録した。

この地震により富山湾沿岸に津波警報が発令された。

（想定気象状況）

13時現在の気象状況は、北東の風3m、気温20℃、湿度65%である。

【陸上訓練】

<想定1>

富山湾沖合い8km（呉羽山断層帯の海域部）で発生した地震により、沿岸部に津波警報が発表された。

この地震により、北陸電力㈱富山新港火力発電所、No.2タンク（28,350 kℓ）の底部に亀裂が生じ、重油が噴出漏洩した。

さらに、防油堤の一部にも亀裂が生じた。

<想定2>

タンク底部からの流出油が拡大し、滞油していた重油が、防油堤亀裂箇所から防油堤外に流出した。

<想定3>

No.2タンクの移送パイプ払出し弁付近から火災が発生。折からの風にあおられタンク上部まで拡大、隣接タンク及び併設する危険物施設に延焼する恐れが生じた。

また、この火災で保安活動にあたっていた従業員2名が負傷した。

【海上訓練】

<想定4>

富山湾沖合い8kmを震源とする地震により、富山湾沿岸に津波警報が発表されると共に、富山新港新湊地区北陸電力株式会社富山新港火力発電所LNG栈橋にてタンカーA丸が荷役中、ローディングアームが破損し、元バルブ閉鎖までの間に約7kℓの重油が流出した。

令和 5（2023）年の気象概況

（1）北陸地方（新潟県・富山県・石川県・福井県）の季節ごとの天候経過

2023年は晴れの日が多く、記録的な暑さ・暖かさとなった

冬（2022年12月～2023年2月）は、気温の変動が大きく

春（3月～5月）は、各地で桜の開花が最早

夏（6月～8月）は、梅雨の時期（6・7月）は多雨、8月はかなりの少雨

秋（9月～11月）は、残暑厳しく

12月は、後半に強い寒気入り大雪、記録的な降雪となった所もあり、多雪

2021年秋から続いたラニーニャは終息し、2023年の春からエルニーニョ現象が続く

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したものです。

◆冬（2022年12月～2023年2月）

12月後半から1月初めまで、冬型の気圧配置が続きやすかったが、その後は長続きしなかった。12月後半や1月の下旬は強い寒気の影響を受け、12月中旬でかなりの多雪、1月の下旬でかなりの低温となったが、1月の中旬は高気圧や南からの暖かい空気に覆われ、かなりの高温となるなど、気温の変動が大きかった。

◆春（3～5月）

3月から4月にかけてを中心に寒気の影響を受けにくく、また、高気圧に覆われやすく晴れた日が多くなり、春として日照時間はかなり多く、平均気温はかなり高く、共に1946年の統計開始以降で1位となった。また、各地で桜の開花は最早となった。

◆夏（6～8月）

梅雨の時期の降水量は、暖かく湿った空気や梅雨前線の影響を受け、平年より多かった。梅雨明け後は、晴れの日が続く、また台風の接近によるフェーン現象の影響も受け、1946年の統計開始以降、夏として1位の高温となった。

◆秋（9～11月）

高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かったことや、暖かい空気に覆われやすかったため多照で残暑厳しく、秋の平均気温が1946年の統計開始以降、1位の記録的な高温となった。低気圧や前線の通過では、暖かく湿った空気の影響で多雨となった。

◆12月

天気は数日の周期で変わった。月の後半では強い寒気が入り、輪島では1929年の統計開始以降、月の最深積雪の大きい方から1位となるなど、大雪となった日もあった。月の平均気温は高く、降水量は多く、降雪量は多かった。

◆2023年

2023年は、3月や夏を中心として晴れの日が多く、気温がかなり高く、北陸地方にある気象官署（4官署）の桜の開花は統計開始以来、最早となり、特別地域気象観測所（5か所）を含む全ての地点で、真夏日、猛暑日、熱帯夜（日最低気温25度以上）の年間日数が最も多くなり、残暑も厳しかった。年平均気温が1946年の統計開始以降、最も高い記録的な暑さ・暖かさとなった。

◆台風の発生数

平年より少ない17個（平年25.1個）で、日本への上陸数は1個（平年3.0個）、北陸地方への接近数は2個（平年2.8個）だった。

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したものです。

（2）富山県の月別概況

【1月】

上旬	冬型の気圧配置の影響により雨や雪またはみぞれの日が多くなりました。 気温は、秋ヶ島で平年に比べ高くなった他は、平年並となりました。 降水量は、砺波で平年に比べかなり少なく、魚津と宇奈月で平年並となった他は、平年に比べ少なくなりました。 日照時間は、伏木と砺波で平年に比べ多くなった他は、平年並となりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、気圧の谷や上空の寒気の影響で曇りや雨または雪の日もありました。 気温は、平年に比べかなり高くなりました。 降水量は、平年並または、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、かなり多くなりました。
下旬	冬型の気圧配置や気圧の谷の影響により、雪や曇りの日が多くなりました。24日から25日及び28日から29日は大雪となった所がありました。なお、25日はすべての地点で真冬日となりました。 気温は、魚津、秋ヶ島、南砺高宮で平年に比べ低くなった他は、かなり低くなりました。 降水量は、大山で平年に比べ多くなった他は、平年並または少なくなりました。 日照時間は、朝日で平年に比べ少なく、魚津、富山、氷見で平年並となった他は、多くなりました。
月平均気温	朝日と氷見で平年並となった他は、平年より高くなりました。
月降水量	朝日で平年並となった他は、平年比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	朝日と魚津で平年に比べ多くなった他は、平年に比べかなり多くなりました。

【2月】

上旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響により曇りや雨または雪の日もありました。 気温は、平年に比べ高くなりました。 降水量は、猪谷で平年並、砺波で平年に比べかなり少なくなった他は、平年に比べ少なくなりました。 日照時間は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。
中旬	前線を伴った低気圧や冬型の気圧配置の影響により、雨や雪の日が多くなりましたが、高気圧に覆われて晴れとなった日もありました。 気温は、平年に比べ高くなりました。 降水量は、朝日、宇奈月で平年に比べかなり多く、砺波でかなり少なくなった他は、平年並または平年に比べ多くなりました。 日照時間は魚津、八尾、砺波で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や気圧の谷の影響により、雪や曇りの日が多くなりました。 なお、28日に北陸地方で春一番が吹きました。 気温は、上市で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。 降水量は、朝日、立山芦峯、南砺高宮、五箇山で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、朝日、魚津、八尾、砺波で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。
月平均気温	朝日、上市、秋ヶ島と八尾で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。
月降水量	砺波と八尾で平年に比べかなり少なくなった他は、平年並か平年に比べかなり少なくなりました。
月間日照時間	伏木で平年に比べかなり多くなった他は、平年に比べ多くなりました。

【3月】

上旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、前線を伴った低気圧や冬型の気圧配置の影響により、雨や雪となった日もありました。 気温は、平年に比べかなり高くなりました。 降水量は、宇奈月で平年に比べ多く、砺波、八尾でかなり少なくなった他、平年並か少なくなりました。 日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や気圧の谷、上空の寒気の影響により曇りや雨の日もありました。 気温は、氷見と朝日で平年に比べ高くなった他は、平年に比べかなり高くなりました。 降水量は、砺波と五箇山で平年に比べかなり少なくなった他は、平年並または平年に比べ少なくなりました。 日照時間は魚津で平年に比べ多くなった他は、平年に比べかなり多くなりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃は低気圧や気圧の谷、上空の寒気の影響により、曇りや雨の日もありました。 気温は、平年に比べかなり高くなりました。 降水量は、砺波で平年に比べかなり少なく、宇奈月、五箇山で平年に比べ少なくなった他は平年並か平年に比べ多くなりました。 日照時間は、南砺高宮で平年に比べかなり多くなった他は平年に比べ多くなりました。
月平均気温	平年に比べかなり高くなりました。
月降水量	五箇山と砺波で平年に比べかなり少なくなった他、平年並か平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べかなり多くなりました。

【4月】

上旬	高気圧に覆われ晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や上空の寒気、前線の通過により、曇りや雨となった日もありました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間と旬降水量はともに平年並となりました。
中旬	期間の始めは晴れの日がありましたが、期間の中頃から曇りや雨の日が多くなりました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間と旬降水量はともに平年並となりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日もありました。 富山の旬平均気温、旬間日照時間、旬降水量はいずれも平年並となりました。
月平均気温	秋ヶ島で平年に比べかなり高くなった他、平年に比べ高くなりました。
月降水量	平年並か平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	平年並か平年に比べ多くなりました。

【5月】

上旬	高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、6日と7日に低気圧や前線の影響で大雨となりました。 富山の旬平均気温は平年並、旬間日照時間と旬降水量はともにかなり多くなりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日もありました。 富山の旬平均気温は高く、旬間日照時間は多く、旬降水量は少なくなりました。
下旬	低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、29日は大雨となりました。 富山の旬平均気温は平年並、旬間日照時間は少なく、旬降水量はかなり多くなりました。
月平均気温	八尾で平年に比べ低くなった他は、平年並か平年に比べ高くなりました。
月降水量	平年に比べ多いか、かなり多くなりました。
月間日照時間	朝日で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。

【6月】

上旬	高気圧に覆われ晴れた日もありましたが、1日から2日並びに8日は低気圧や前線の影響により大雨となりました。 富山の旬平均気温は高く、旬間日照時間は多く、旬降水量はかなり多くなりました。
中旬	期間の前半は低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。 なお、北陸地方は6月9日ごろに梅雨入りしたと見られます。平年より2日早く、昨年に比べ3日遅い梅雨入りとなりました。 富山の旬平均気温は高く、旬間日照時間と旬降水量はともに平年並となりました。
下旬	梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。 28日は県東部山間部を中心に大雨となりました。 富山の旬平均気温は高く、旬間日照時間は平年並、旬降水量は少なくなりました。
月平均気温	八尾で平年並になった他は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	平年に比べ多いか、かなり多くなりました。
月間日照時間	平年並か、平年に比べ多くなりました。

【7月】

上旬	梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。 中頃には晴れた日もありました。 富山の旬平均気温は高く、旬間日照時間と旬降水量はともに多くなりました。
中旬	期間の前半は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、12日から13日は大雨となりました。 期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は平年並、旬降水量はかなり多くなりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。 北陸地方は7月21日ごろに梅雨明けしたと見られます。平年に比べ2日早い梅雨明けとなりました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間はかなり多く、旬降水量はかなり少なくなりました。
月平均気温	朝日で平年に比べ高くなった他は、平年に比べてかなり高くなりました。
月降水量	平年並か、平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	朝日と砺波で平年に比べ多くなった他は、平年に比べてかなり多くなりました。

【8月】

上旬	高気圧に覆われておおむね晴れの日が続きました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は多く、旬降水量は少なくなりました。
中旬	高気圧に緩やかに覆われたため晴れの日が多くなりましたが、台風第7号の影響などにより、期間の中頃を中心に曇りや雨の日もありました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は多く、旬降水量はかなり少なくなりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、上空の寒気や湿った空気などの影響により、期間の中頃を中心に雨や曇りの日もありました。 26日は大雨となったところもありました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は多く、旬降水量は少なくなりました。
月平均気温	平年に比べてかなり高くなりました。
月降水量	氷見、砺波、秋ヶ島で平年に比べ少なくなった他は、平年に比べかなり少なくなりました。
月間日照時間	朝日、氷見、砺波、南砺高宮で平年に比べ多くなった他は、平年に比べかなり多くなりました。

【9月】

上旬	高気圧に覆われたものの気圧の谷や湿った空気の影響により、おおむね曇りとなりました。 中頃には、前線の影響で大雨となった日がありました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は平年並、旬降水量は多くなりました。
中旬	低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わりました。 暖かい空気に覆われたため、気温はかなり高くなりました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間と旬降水量はともに平年並となりました。
下旬	低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、中頃と終り頃は高気圧に覆われて晴れた日もありました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は少なく、旬降水量は平年並となりました。
月平均気温	平年に比べてかなり高くなりました。
月降水量	五箇山、猪谷では平年に比べ少なく、氷見、宇奈月、上市では平年に比べ多くなった他は、平年並になりました。
月間日照時間	南砺高宮で平年並になった他は、平年に比べて少ないか、かなり少なくなりました。

【10月】

上旬	寒気や気圧の谷の影響で、曇りや雨の日が多くなりました。5日は大雨となったところがありました。 大気の状態が非常に不安定となり、黒部市生地では竜巻が発生しました。 富山の旬平均気温は低く、旬間日照時間は少なく、旬降水量は平年並となりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日もありました。20日は前線が通過して大雨となったところがありました。 富山の旬平均気温は平年並、旬間日照時間はかなり多く、旬降水量は平年並となりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、上空の寒気や低気圧の影響により大気の状態が不安定となり、曇りや雨で、雷を伴う日も多くありました。大気の状態が非常に不安定となった影響で、21日は黒部市生地で突風被害があり、27日は落雷が原因とみられる停電が富山市内で発生し、大雨となったところもありました。 富山の旬平均気温は平年並、旬間日照時間と旬降水量はともに多くなりました。
月平均気温	平年並か平年に比べて低くなりました。
月降水量	伏木、猪谷では平年に比べ少なく、朝日、宇奈月、上市では平年に比べ多くなった他は、平年並になりました。
月間日照時間	朝日で平年並になった他は、平年に比べて多いか、かなり多くなりました。

【11月】

上旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や前線、上空の寒気の影響により、曇りや雨の日もありました。低気圧や前線の接近の影響で、6日は富山県東部を中心に強風害が発生しました。 富山の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は多く、旬降水量は平年並となりました。
中旬	冬型の気圧配置、上空の寒気、気圧の谷などの影響により、雨や曇りの日が多くなりました。 富山の旬平均気温は低く、旬間日照時間はかなり少なく、旬降水量はかなり多くなりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や冬型の気圧配置の影響で雨や曇りの日が多くなりました。 21日は富山地方气象台で初霜を観測しました。これは平年(11月25日)より4日早く、昨年(12月3日)より12日早い観測になります。 富山の旬平均気温は平年並、旬間日照時間は多く、旬降水量は平年並となりました。
月平均気温	魚津で平年に比べてかなり高くなった他は、平年に比べて高いか、平年並になりました。
月降水量	朝日、南砺高宮で平年に比べかなり多くなった他は、平年に比べて多いか、平年並になりました。
月間日照時間	平年に比べて多いか平年並になりました。

【12月】

上旬	期間の中頃から終わりに高気圧に覆われ晴れた日もありましたが、低気圧や冬型の気圧配置の影響で曇りや雨の日が多くなりました。 富山の旬平均気温は高く、旬間日照時間はかなり多く、旬降水量はかなり少なくなりました。
中旬	気圧の谷や寒気の影響で雨の日が多くなり、期間の後半には一時冬型の気圧配置になりみぞれや雪の日もありました。 17日は富山地方気象台で初雪を観測しました。これは平年(12月3日)より14日遅く、昨年(12月14日)より3日遅い観測になります。 富山の旬平均気温は高く、旬間日照時間は少なく、旬降水量は多くなりました。
下旬	冬型の気圧配置及び寒気の影響で雨または雪の日が多くなり、22日は冬型の気圧配置が強まったため県内は広く大雪となりました。期間の終わりは高気圧に覆われて晴れた日もありました。 24日は富山地方気象台で初氷を観測しました。これは平年(12月2日)より22日遅く、昨年(12月21日)より3日遅い観測になります。 富山の旬平均気温と旬間日照時間はともに平年並、旬降水量はかなり多くなりました。
月平均気温	朝日で平年並となった他は、平年に比べて高くなりました。
月降水量	立山芦峯、五箇山で平年に比べかなり少なく、宇奈月、上市、猪谷で平年に比べ少なくなった他は、平年に比べて多いか、平年並になりました。
月間日照時間	平年並か、平年に比べて多くなりました。

第1表 令和5年災害別被害状況

発生年月日			災害名		雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	強風	石川県 能登地	大雨	大雨	大雨	大雨	6月29日 からの大雨	6月29 日からの 大雨	6月29日か らの大雨	大雨	大雨	竜巻・ 強風	大雨・ 竜巻	強風	雪害			計
区分					R5.1.24	R5.1.25	R5.1.28	R5.1.29	R5.1.31	R5.2.15	R5.2.22	R5.4.26	R5.5.5	R5.5.7	R5.5.29-6.30	R5.5.31-6.5	R5.6.15-6.16	R5.6.28	R5.6.30-7.1	R5.7.12-7.13	R5.8.26	R5.9.5	R5.10.5	R5.10.21	R5.11.6	R5.12.23-12.23				
人的被害	死者	人																		1										1
		災害関連死者																												0
		行方不明者																												0
		重傷			1																						1			2
		軽傷			2	1	1	3	2	3	1		1												1	3				18
住家被害	全壊	棟																												0
		世帯																												0
		人																												0
	半壊	棟																		19										19
		世帯																		19										19
		人																		21										21
	一部破損	棟											4										7	2						13
		世帯											4										7	2						13
		人											4										7	2						13
	床上浸水	棟																2		70										72
		世帯																2		74										76
		人																4		83										87
	床下浸水	棟			2										1			11		729	2	7								752
					2										1			10		730	2	7								752
		人			2										1			23		775	2	7								810
非住家	公共建物	棟											0																	0
	その他	棟																3		1			1	0						5
その他の被害	田	流失・埋没	ha																											0
		冠水	ha													3.04				271.00										274.04
	畑	流失・埋没	ha																											0
		冠水	ha																											0
	学	学校	箇所	1	9	1	3	1										2		11	1				2					31
		病院	箇所																											0
	道	道路	箇所												1		1	13	1	117	1	1								135
		橋りょう	箇所																											0
	河	河川	箇所											1				34		56										91
		港湾	箇所																											0
	砂	防砂	箇所															5		10										15
		清掃施設	箇所																											0
	屋	屋根	箇所																											0
		鉄道不通	箇所																	1										1
被害船舶	被害船舶	隻																												0
	水道	戸																												

発生年月日		災害名		雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	強風	石川県 能登地	大雨	大雨	大雨	大雨	6月29日 からの大雨	6月29 日から	6月29日か らの大雨	大雨	大雨	竜巻・ 強風	大雨・ 竜巻	強風	雪害	雪害	雪害	計
区分		R5. 1. 24	R5. 1. 25	R5. 1. 28	R5. 1. 29	R5. 1. 31	R5. 2. 15	R5. 2. 22	R5. 4. 26	R5. 5. 5	R5. 5. 7	R5. 5. 29-3. 30	R5. 5. 31-6. 5	R5. 6. 15-6. 16	R5. 6. 28	R6. 6. 30-7. 1	R5. 7. 12-7. 13	R5. 8. 26	R5. 9. 5	R5. 10. 5	R5. 10. 21	R5. 11. 6	R6. 12. 21-22. 23	R5. 12. 24	R5. 12. 28				
その の 他	電 話	回線																											
	電 気	戸																											
	ガ ス	戸																											
	ブロック塀等	箇所																											0
	県民会館分館	箇所																											0
	文化ホール	箇所																											0
	県営公園	箇所																											0
	鉄道車両	箇所																											0
	農地	箇所																											0
	農地・農業用施設	箇所																											0
火災 発生	林業用施設	箇所									4				75		30	1			1								111
	農業用ハウス	件								4					6								21		1			32	
	建 物	件																										0	
	危 険 物	件																										0	
そ の 他	そ の 他	件																											0
	り 災 世 帯 数	世帯													2		93											95	
	り 災 者 数	人													4		104											108	
	公立文教施設	千円	190	1,427	103	529	55								5,191		43,420	3,173				217						54,305	
	農林水産業施設	千円										676,721	22,000	66,000	47,000	2,293,818		6,329,896	173,788	164,000		15,041						9,788,264	
	公共土木施設	千円										73,717			5,520	2,751,273	7,051	958,981	5,127	359,319								4,160,988	
	その他の公共施設	千円		182														118,981					9,003					128,166	
	小 計	千円	190	1,609	103	529	55	0	0	0	0	750,438	22,000	66,000	52,520	5,050,282	7,051	7,451,278	182,088	523,319	0	15,041	9,220	0				14,131,723	
	公共施設被害市町村数	団体	1	1	1	1	1	0	0	0		4	0	0	0	2		7	1	1	0	0	1	0	0	0	0	21	
	そ の 他	農 産 被 害	千円								226					298		12,975		29,301		60				23,812	7,268		
林 産 被 害		千円													748,710		33,000		858,112									1,639,822	
畜 産 被 害		千円																										0	
水 産 被 害		千円																										0	
商 工 被 害		千円																										0	
そ の 他		千円														722,933		1,571,418										2,294,351	
被 害 総 額		千円	190	1,609	103	529	55	0	0	226	0	#####	22,000	66,298	52,520	5,819,190	7,051	9,910,109	182,088	523,379	0	15,041	33,032	7,268	0	0	18,139,836		
都 道 府 県 災害対策本部	設 置																	7月13日											
	解 散																	7月21日											
	災害対策本部設置市町村															1		5										6団体	
	災害救助法適用市町村																	4										4団体	
消防職員出動延人数		23	12	3	9	0	0	8		3					15			514		3	3	3	10	9		6	631団体		
消防団員出動延人数			4													130		417									551団体		

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

(その1) (令和6年4月1日現在)

区分 市町村名	設 防 災 の 有 無	開 催 回 数	防 災 会 議 (令和5年度)					防災会議の部会数										
			開 催 目 的					地 震	津 波	風 水 害	火 山 災 害	土 砂 災 害	雪 害	救 助	救 急 医 療	通 信 連 絡	原 子 力	そ の 他
			討 地 域 防 災 計 画 の 正 検	施 防 災 行 政 に 関 無 整 す 線 備 る 等	立 防 案 災 ・ 訓 検 練 討 の	組 防 織 災 ・ 会 運 議 営 の	そ の 他											
富山市	有	0	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高岡市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚津市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
氷見市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	有	1	○	-	-	-	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射水市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
舟橋村	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		7	8	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

(その2) (令和6年4月1日現在)

区分 市町村名	策地 域 防 災 有 計 無	地 域 防 災 計 画 （令和5年度）																				特定災害対策計画																					
		修 正 回 数	修 正 理 由					修 正 内 容																						左が特定災害対策計画に係る場合 の当該災害対策計画													
			の防 災 ア セ ス メ ン 施 ト	の防 災 ビ ジ ネ ス ス メ ン 載 ン	の災 害 予 見 防 対 策 計 画 直 画	の災 害 応 急 対 策 計 画 直 画	の防 災 マ ッ プ 成 等	そ の 他	る防 災 体 制 の 組 織 運 営 に 関 す る 修 正	に防 災 知 識 普 及 啓 蒙	に物 資 の 備 蓄	に防 災 施 設 等 の 修 整	に災 害 発 生 危 険 箇 所	策左 の5 つ以 外の 災害 予防 修 正	に情 報 の 連 絡 修 正	に避 難 ・ 救 護 修 正	に緊 急 輸 送 修 正	左の 3つ 以外 の応 急対 策修 正	に災 害 復 旧 修 復	に軽 微な 事 項 の 修 正	そ の 他	震 災 対 策 の 修 正	津 波 対 策 の 修 正	風 水 害 対 策 の 修 正	火 山 災 害 対 策 の 修 正	原子 力 災 害 対 策 の 修 正	策左 の4 つ以 外の 特定 災害 修 正	震 災 対 策	津 波 対 策									風 水 害 対 策	火 山 災 害 対 策	雪 害 対 策	林 野 火 災 対 策	原 子 力 災 害 対 策	そ の 他
富山市	有	1	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○							
高岡市	有	1	-	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	○	-	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	-	○	○	○	-	-							
魚津市	有	1	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	-	-	-	-								
氷見市	有	1	-	-	○	○	-	-	○	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	-	○	-	○	-	-								
滑川市	有	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	○	○	-	-								
黒部市	有	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-								
砺波市	有	1	-	-	○	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-								
小矢部市	有	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-								
南砺市	有	1	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	-	○	-	○	○	-	○	-	○	-	○	-	○								
射水市	有	1	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	-	○	-	-								
舟橋村	有	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-								
上市町	有	1	○	-	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	-	-							
立山町	有	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	○	-	-								
入善町	有	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	-	○	-	-								
朝日町	有	1	-	-	○	○	-	-	○	○	○	○	○	-	○	○	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	-	○	-	-								
合計		9	1	0	7	7	0	4	7	4	5	4	3	4	5	7	4	2	2	9	3	7	3	8	1	3	2	15	8	14	2	14	4	13	2								

第3表 防災・震災対策の状況

(その1) (令和6年4月1日現在)

[illegible]

※「地震発生時の職員参集基準震度」のうち、魚津市、氷見市、滑川市及び黒部市の「震度・津」は、指定の震度または津波注意報（警報）

第3表 防災・震災対策の状況

(その2) (令和6年4月1日現在)

区 分 市町村名	災害対策本部等の設置回数 (令和4年)		災害対策基本法第56条の発動回数			災害対策基本法第60条の発動回数			災害対策基本 法第63条の 発 動 回 数	災害対策基本 法第64条の 発 動 回 数	災害対策基本 法第65条の 発 動 回 数	左 に 係 る 延 従 事 者 数	災害対策基本 法第67条の 発 動 回 数	災害対策基本 法第68条の 発 動 回 数	災 害 救 助 法 適 用 回 数
	災害対策基本法 第23条に基づく 災 害 対 策 本 部	その他	高齢者等避難			避難指示									
			回 数	世 帯 数	人 数	回 数	世 帯 数	人 数							
富 山 市	4	0	0	0	0	2	49,578	116,143	0	0	0	0	0	0	2
高 岡 市	2	0	1	3,130	6,832	1	21,065	48,679	0	0	0	0	1	1	2
魚 津 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
氷 見 市	1	0	0	0	0	1	1,826	4,778	0	0	0	0	0	1	1
滑 川 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒 部 市	1	2	0	0	0	1	不明	3,339	0	0	0	0	0	0	1
砺 波 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 矢 部 市	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南 砺 市	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
射 水 市	0	0	1	12,044	30,699	1	5,444	14,825	0	0	0	0	0	0	1
舟 橋 村	2	0	0	0	0	2	1,191	3,299	0	0	0	0	0	0	1
上 市 町	0	0	0	0	0	3	9,266	22,696	0	0	0	0	0	0	1
立 山 町	2	0	2	406	1,046	6	730	1,819	0	0	0	0	0	0	0
入 善 町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝 日 町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	18	2	4		38,577	17	89,100	215,578	0	0	0	0	1	2	12

第4表 防災・震災訓練の状況

(令和6年4月1日)

区 分 市町村名	防 災 訓 練															震 災 総 合 訓 練	震 災 個 別 訓 練	震災個別訓練の内容							
	訓 練 回 数	災 害 想 定										訓 練 形 態						職 員 参 集	情 報 伝 達	消 火	避 難 誘 導	救 急 救 助	給 食 給 水	応 急 物 資 搬 送	そ の 他
		風 水 害	土 砂 災 害	地 震	津 波	「コ トン 災ビ 害ナ	大 火 災	林 野 火 災	災原 子 害力	火 山 災 害	そ の 他	実 動 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他										
富 山 市	11	2	1	7	0	1	0	0	0	0	0	10	0	1	0	3	4	0	1	0	0	0	0	0	3
高 岡 市	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚 津 市	3	1	1	3	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	1	0
氷 見 市	3	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1
滑 川 市	3	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	1
黒 部 市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺 波 市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 矢 部 市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南 砺 市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射 水 市	3	1		2	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
舟 橋 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上 市 町	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立 山 町	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入 善 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝 日 町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	36	11	6	20	6	2	0	0	1	2	2	32	1	2	2	12	10	1	3	0	0	0	0	1	5

第5表 住民への災害情報伝達手段の整備状況

(令和6年4月1日現在)

区 分 市町村名			災害情報伝達手段（同報系システム）															
			市町村防災行政無線 （同報系列）			MCA陸上移動通信 システム			登 録 制 メ ー ル	防 災 治 ア プ リ の	タ ー ゲ ッ ト 、 F B な ど	S N S （ ツ イ ツ な ど	H o t S p o t i f i な ど	エ リ ア ワ ン セ グ	デ ジ タ ル サ イ ネ ー ジ	ホ ー ム ペ ー ジ	広 報 車 な ど	そ の 他
			有 遠 隔 制 御 機 無 の	局 屋 外 拡 声 装 置 数	屋 内 受 信 機 局 数	有 遠 隔 制 御 機 無 の	局 屋 外 拡 声 装 置 数	屋 内 受 信 機 局 数										
富 山 市	有	237	0	無	0	0	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-		
高 岡 市	有	118	74	無	0	0	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○		
魚 津 市	有	43	1,000	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-	-		
氷 見 市	有	132	1,500	有	98	918	○	-	○	○	-	-	○	○	-	-		
滑 川 市	有	44	2,355	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-	-		
黒 部 市	有	64	8,534	無	0	0	○	-	○	-	-	○	○	-	-	-		
砺 波 市	無	0	0	有	0	128	○	○	○	-	-	-	○	○	-	-		
小 矢 部 市	有	67	246	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	○	○		
南 砺 市	有	110	367	無	0	0	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-		
射 水 市	有	113	250	無	0	0	○	-	○	-	-	○	○	○	-	-		
舟 橋 村	無	0	0	無	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
上 市 町	有	74	41	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-	-		
立 山 町	有	63	135	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-	-		
入 善 町	有	23	5,924	無	0	0	○	-	-	-	-	-	○	○	○	○		
朝 日 町	有	25	231	無	0	0	○	○	○	-	-	-	○	○	-	-		
合 計	13	1,113	20,657	2	98	1,046	14	5	13	2	0	2	14	12	3	3		

第6表 防災無線通信施設等の状況

(令和6年4月1日現在)

区 分 市町村名	防 災 無 線 に 関 す る 調 査															
	移 動 無 線														維持費（千円）	
	基 地 局 数	中 継 局 数	形態別移動局数			設 置 場 所 別 移 動 局 数										
			車 載 型	可 搬 型	携 帯 型	役 場 等	公 共 施 設	職 員 宅	行指 政定 機地 関方	消 防 機 関	自主 防 災 組 織	警 察 機 関	医 療 機 関	そ の 他	保 守 契 約 費	そ の 他
富 山 市	1	0	49	206	34	243	0	0	0	17	0	5	4	20	26,345	0
高 岡 市	0	0	0	25	3	20	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0
魚 津 市	1	0	18	2	6	24	1	0	0	1	0	0	0	0	4,147	0
氷 見 市	0	0	4	0	46	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑 川 市	1	0	0	2	10	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒 部 市	4	0	10	20	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1,936	0
砺 波 市	1	0	12	9	118	75	21	0	0	3	0	0	2	38	0	1,594
小 矢 部 市	0	0	2	6	4	9	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
南 砺 市	3	4	19	6	48	72	0	0	0	1	0	0	0	0	5,082	0
射 水 市	1	0	26	0	150	48	102	0	0	0	0	0	0	0	4,897	0
舟 橋 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上 市 町	1	0	10	0	13	23	0	0	0	0	0	0	0	0	556	0
立 山 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入 善 町	3	0	19	0	2	21	0	0	0	0	0	0	0	0	240	0
朝 日 町	1	1	5	2	12	17	0	0	0	0	0	0	0	2	257	0
合 計	17	5	174	278	446	616	126	0	0	33	0	5	6	60	43,460	1,594

第7表 自主防災組織の現況

(その1)令和6年4月1日現在)

市町村名	区	分	自主防災組織の組織数				構 成 員 数	管 内 世 帯 数 （ B ）	地 域 の 世 帯 数 （ A ） （ い る ）	組 織 率 （ A ／ B ）	地 域 防 災 の 計 画 有 無	条 例 の 有 無	要 綱	組 規 約 等 を 織 定 め て い る 数	消防署・消防団との関係			リーダーの育成指導研修										災 害 防 災 組 織 単 位 の 自 主 防 災
			導 平 常 を 時 受 に 訓 練 る 指	災 害 と し て に 活 動 す る 組	判 災 害 で 時 に 活 動 す る の	主 体									方 法													
						消 防 本 部 ・ 署									消 防 団	防 災 主 管 課 の	警 察 の	そ の 他	訓 練	印 刷 物 の 配 布	講 演 会 ・ 懇 談 会 等	リ ー ダ ー 研 修 会	そ の 他					
富山市			501	30	60	591	108,721	185,491	140,589	75.8%	有	無	無	591	○	-	○	○	○	-	○	○	○	○	-	無		
高岡市			528	32	6	576	8,964	70,309	69,863	99.4%	無	無	有	576	○	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	有		
魚津市			76	13	0	89	2,445	16,929	16,929	100.0%	有	無	無	13	○	-	-	○	-	○	-	○	○	○	-	無		
氷見市			22	0	0	22	2,200	17,410	17,410	100.0%	有	無	無	0	○	-	○	-	-	○	-	○	○	-	-	有		
滑川市			142	11	17	170	12,103	12,995	12,995	100.0%	有	無	有	116	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	無		
黒部市			116	0	2	118	15,942	15,942	15,942	100.0%	有	無	無	118	○	-	-	○	-	○	-	○	○	○	○	有		
砺波市			21	0	6	27	17,669	17,669	17,669	100.0%	有	無	無	21	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	無		
小矢部市			171	0	19	190	22,696	10,700	10,700	100.0%	有	有	有	19	○	-	○	○	○	-	-	○	○	○	○	有		
南砺市			0	0	37	37	17,481	17,481	17,481	100.0%	有	無	無	31	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	有		
射水市			168	0	10	178	89,112	37,175	36,655	98.6%	有	無	無	178	○	○	○	○	-	○	-	○	-	○	○	無		
舟橋村			12	0	0	12	185	1,191	1,191	100.0%	有	無	無	2	-	○	-	-	○	-	-	-	○	-	-	無		
上市町			102	0	0	102	7,370	7,478	7,478	100.0%	有	無	無	0	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	-	有		
立山町			115	1	4	120	22,855	9,297	8,749	94.1%	有	無	無	116	○	-	-	-	-	-	○	-	-	○	○	無		
入善町			44	0	11	55	6,464	8,832	8,832	100.0%	有	無	無	55	-	-	○	-	-	○	-	○	○	○	○	有		
朝日町			77	0	10	87	1,772	4,600	4,600	100.0%	有	無	無	87	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	無		
合計			2,095	87	182	2,364	335,979	433,499	387,083	89.3%	13	1	2	1,923	12	4	10	9	5	13	0	5	12	11	12	10	4	6

第7表 自主防災組織の現況

(その2)(令和6年4月1日現在)

区 分 市町村名	自 主 防 災 組 織 の 活 動 状 況											
	平 常 時 の 活 動					災 害 時 の 活 動						
	防 災 訓 練	防 災 知 識 の 啓 蒙	活 動 地 域 内 の 防 災 巡 視	三 角 バ ケ ッ ツ 、 消 火 器 等 の 頒 布 又 は 共 同 購 入	そ の 他	災 害 危 険 箇 所 等 の 巡 視	情 報 の 収 集 ・ 伝 達	初 期 消 火	負 傷 者 等 の 救 出 ・ 救 護	住 民 の 避 難 誘 導	給 食 給 水	そ の 他
富 山 市	137	137	137	137	0	0	0	0	0	0	0	0
高 岡 市	0	0	0	0	0	0	7	5	4	10	5	8
魚 津 市	9	9	9	0	0	0	89	0	2	89	3	0
氷 見 市	31	31	31	6	0	22	22	0	0	22	0	0
滑 川 市	79	19	0	0	0	0	0	0	0	2	1	6
黒 部 市	10	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺 波 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 矢 部 市	15	18	4	3	0	0	342	0	0	0	0	0
南 砺 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射 水 市	178	178	178	178	178	0	0	0	0	0	0	0
舟 橋 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上 市 町	18	18	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0
立 山 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入 善 町	9	8	0	0	0	0	55	0	0	55	2	0
朝 日 町	4	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0
合 計	490	428	369	342	178	23	516	5	6	179	12	14

第7表 自主防災組織の現況

(その3) (令和6年4月1日現在)

区 分 市町村名		自 主 防 災 組 織 の 活 動 状 況										
		資 機 材 の 保 有 状 況										
		消火器、三角バ ケツ等の初期消 火 用 資 機 材	情 報 連 絡 用 資 機 材		ジャッキ、パー ル等の救助用 資 機 材	テント、担架等 の避難救出用 資 機 材	土嚢用袋、かけ や等の水防用 資 機 材	救急医療用セッ ト、ろ水器等の 救 護 機 材	ヘルメット、防火 衣等の個人装備	ビデオ装置等の 防災知識普及用 資 機 材	可 搬 式 動 力 ポ ン プ	
			携 帯 用 無 線 通 信 機	ハ マ イ ド ク							台 数	組 織 数
富 山 市	355	355	355	355	355	355	355	355	355	16	16	
高 岡 市	8	1	0	0	0	4	1	83	0	0	0	
魚 津 市	58	0	54	54	54	67	41	89	1	12	6	
氷 見 市	20	8	20	18	21	14	19	21	0	5	5	
滑 川 市	116	29	32	27	41	2	30	40	1	18	18	
黒 部 市	118	8	118	118	106	118	26	118	1	2	2	
砺 波 市	27	24	27	27	27	27	27	27	4	18	18	
小 矢 部 市	55	37	77	18	80	59	37	18	3	29	9	
南 砺 市	37	24	4	14	22	3	15	24	11	23	10	
射 水 市	75	11	60	93	87	47	86	94	0	32	32	
舟 橋 村	0	1	4	1	4	1	4	4	0	0	0	
上 市 町	26	0	29	14	31	8	16	52	3	2	2	
立 山 町	50	6	38	34	61	8-	18	60	0	1	1	
入 善 町	19	0	18	18	18	18	18	18	0	18	18	
朝 日 町	86	44	69	85	86	7	69	86	0	0	0	
合 計	1,050	548	905	876	993	730	762	1,089	379	176	137	

第8表 相互応援協定の状況

(令和6年4月1日現在)

区分 市町村名	市町村間の相互 応援協定の有無	うち他都道府県 の市町村が含ま れている協定の 有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況							郵便局との 相互応援協定の 有無
			放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他	
富山市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	有
高岡市	有	有	○	-	○	-	○	○	-	有
魚津市	有	有	○	-	○	○	○	○	-	有
氷見市	有	有	○	○	○	○	○	○	○	有
滑川市	有	有	-	-	-	-	○	○	-	有
黒部市	有	有	-	-	○	-	○	○	○	有
砺波市	有	有	○	-	○	○	○	○	-	有
小矢部市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	有
南砺市	有	有	○	-	-	○	○	○	-	無
射水市	有	有	○	-	-	○	○	○	○	有
舟橋村	無	無	-	-	-	-	○	○	○	有
上市町	有	有	-	-	-	○	○	○	○	有
立山町	有	有	-	-	-	-	-	-	-	無
入善町	有	有	○	-	○	-	○	○	-	有
朝日町	有	有	-	-	-	○	○	○	-	有
合計	14	14	9	1	8	9	14	14	7	13

第9表 指定緊急避難場所の指定状況

(令和6年4月1日現在)

災害対策基本法第49条の4に基づく指定緊急避難場所																		
区 分 市町村名	指 定 箇 所 数	災害種別ごとの指定箇所数（複数回答可）								想 定 収 容 人 数	災害種別ごとの想定収容人数（複数回答可）							
		洪	流崖 及崩 びれ、 地滑 土り石	高	地	津	大規模 な火事	内 水 氾 濫	火 山 現 象		洪	流崖 及崩 びれ、 地滑 土り石	高	地	津	大規模 な火事	内 水 氾 濫	火 山 現 象
		水		潮	震	波					水		潮	震	波			
富山市	322	275	161		217	26	217											
高岡市	165	122	38		147	13	7			366,090	153,210	29,970		356,820	5,380	195,090		
魚津市	56	34	15		34	13	49			188,234	39,396	12,649		39,963	16,741	186,953		
氷見市	227	174	73		214	72		172		242,043	72,631	57,203		240,938	80,148		71,308	
滑川市	54	46	53	54	53	54				168,835	144,785	168,385	168,835	168,635	168,835			
黒部市	76	63	64		68	10	76			51,741	46,321	47,138		47,979	11,936	51,741		
砺波市	35	18	11		35		14			478,903	108,521	92,536		478,903		397,609		
小矢部市	72	42	66		72		72	32										
南砺市	79	63	66		79		77	79		198,000	141,900	173,000		198,000		197,600	198,000	
射水市	100	53	6		79	58				176,029	95,046	4,123		158,886	66,923			
舟橋村																		
上市町	36	33	34		36		36			10,499	10,115	10,371		10,499		10,499		
立山町	34	25	33		34					80,460	65,260	77,560		80,460				
入善町	66	19	66	66	64	59	48			346,130	50,534	346,130	346,130	346,004	300,619	316,267		
朝日町	112	49	55	72	81	72				21,787	8,261	8,044	16,297	13,745	16,297			
合計	1,434	1,016	741	192	1,213	377	596	283	0	2,328,751	935,980	1,027,109	531,262	2,140,832	666,879	1,355,759	269,308	0